

ほのぼののタイムズ

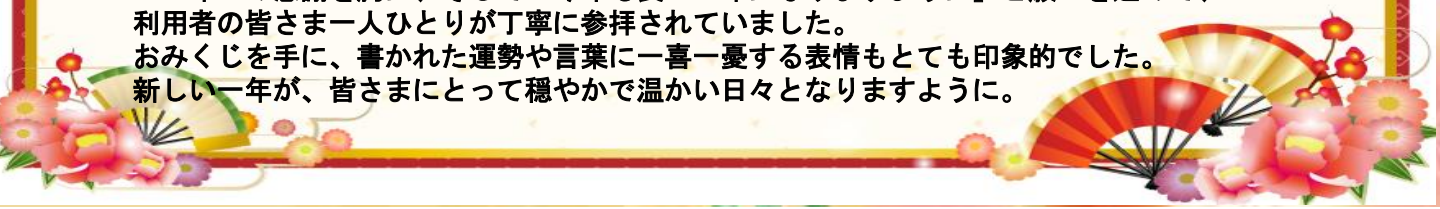
横浜療育医療センター



2026年2月



2026年を迎え、今年度最後の『ほのぼののタイムズ』をお届けします。
今号の表紙は、新年最初の行事となった初詣の様子です。
2025年への感謝を胸に、そして「今年も良い一年になりますように」と願いを込めて、
利用者の皆さま一人ひとりが丁寧に参拝されていました。
おみくじを手手に、書かれた運勢や言葉に一喜一憂する表情もとても印象的でした。
新しい一年が、皆さまにとって穏やかで温かい日々となりますように。



A棟



クリスマス会
 声楽やクラリネット、ピアノによる生演奏を楽しみました。皆さんの表情は明るく、とても素敵な笑顔で耳を傾けていました。

外出活動（羽田空港第三ターミナル駅）
 電車鑑賞や羽田空港内の散策を楽しみました。電車や飛行機を間近で見ることができ、参加された皆さまにとってとても素敵な思い出となりました。



クリスマス会

グループ活動 フルーチェ作り

外出活動 買い物

B棟



美しいゴスペルのコンサートを楽しみました。



移動支援サービスを利用して買い物に行きました。



毎月各グループで、一人ひとりに合った様々な活動をしています。

外出活動 新江ノ島水族館



外出活動では、毎回素敵な笑顔が見られます。

グループ活動 スノードーム作り



C棟

クリスマス会

大きなクリスマスツリーの点灯式。たくさんのプレゼント。素敵な音楽会・・・とても楽しい時間でした。



通所

12月に、地域交流でお世話になっている二俣川教会の皆さんが来訪しクリスマス会を開いてくださいました。私たちも感謝の気持ちを込めて、皆で協力して、クリスマスプレゼントを準備し、当日お渡することができました。

デザインを決めてみんなでシールを使って絵をかいていきます。

教会の皆さんの歌と音楽を楽しみました。御礼のプレゼントも神父様に渡せました。



放課後等デイサービス

はみんぐ

ハロウィン週間

かわいいお化けたちがたくさんのお菓子をもらいこの笑顔です



日中活動室



アトリエでは

感覚刺激を楽しみました

異文化交流で草津の湯もみ体験



スヌーズレンは季節に合わせた空間で



新年最初の活動は書初めをしました



書きたいことを相談して決めました



新入職員紹介



よろしく
お願いします

事務当直のお仕事をさせていただいている西出です。夜間・休日の窓口として、トラブル等ないよう取り組んで参ります。よろしくお願いします

地域の皆さまに支えていただき、今年度も穏やかな日々を過ごすことができました。広報誌では今年度最後の職員紹介を掲載しています。私たちの思いを、少しでも身近に感じていただければ嬉しいです。

保育室ひかり、保育士の岸下です。元気に笑顔で頑張ります。よろしくお願いします。

A棟、生活支援員の石井です。皆さんの生活が楽しく、安心して過ごせるように頑張ります。よろしくお願いします。



通所で運転員をしている須崎です。安心して乗車してもらえる運転を心掛けて頑張ります。

～センター長のつぶやき～



※本画像はchatGPTを使用して加工しています

月遅れになりますが、本年もどうぞよろしくお願いいたします。これまで人間社会は、様々な立場の人たちがお互いを認め合い、それぞれが自分らしい生活を目指す共生社会を目指してきました。国連が掲げるSDGs（持続可能な開発目標）や政府が策定している「地域共生社会の実現に向けた支援体制」などがその代表的な施策です。しかし昨今の社会状況を見渡すとその様な意識が薄らいで、人種、国籍、ジェンダーなどにおける少数派を排除しようとする流れが、一部とはいえ目立つようになっていきました。自分達の生活が良くなるのは、そういう人たちばかりが優遇されているからだ、というような偏った思い込みなどその理由は様々ですが、今後、障害福祉分野にもそのような論調が広がってこないか危惧しているところです。そうならないためにも私たちこの分野に関わる者は、障害福祉の意義と障害者も健常者と同じ権利を持つことの理解を拡げていかなければならないと思っています。今年も頑張りますのでご理解とご支援のほどよろしくお願いいたします。



編集
後記

今回の『ほのぼのタイムズ』では、12月のクリスマス会や1月の初詣など、季節ごとの行事を通して、利用者の皆さまが楽しそうに過ごされている姿をたくさん見る事ができました。編集しながら、私自身もとても幸せな気持ちになりました。2026年も、皆さまにとって穏やかで笑顔あふれる一年となりますようお願いを込めて、今号をお届けします。

A棟 新井

